

野外炊飯打合表

※事前に団体担当者の方がご記入ください。

②実施日時		月 日 () 時 分 ~ 時 分	①記入日	月 日 ()
③団体名			④団体担当者	
			⑤緊急時の為の携帯番号	
			⑥参加者数	名
⑦メニュー	⑧班編成	メニュー	班編成	
	人班 × 班		人班 × 班	
	人班 × 班		人班 × 班	
	人班 × 班		人班 × 班	
⑧活動のねらい	<input type="checkbox"/> 仲間との協力 <input type="checkbox"/> 達成感や充実感を味わう <input type="checkbox"/> 親睦 <input type="checkbox"/> 状況把握力の向上 <input type="checkbox"/> 安全・環境・防災教育 その他 ()			⑨交流の家での経験 <input type="checkbox"/> 無・ <input type="checkbox"/> 有

⑩購入希望物品

物品	まき	木炭	ふきん	軍手	着火剤
持参	不可				
購入					

※まき (1セット 300円), 木炭 (BBQ用 700円 or ダッチオープン料理用 900円 1班に1セット), ふきん (1枚 140円), 軍手 (1組 70円), 着火剤 (1個 160円)

⑪貸出希望物品

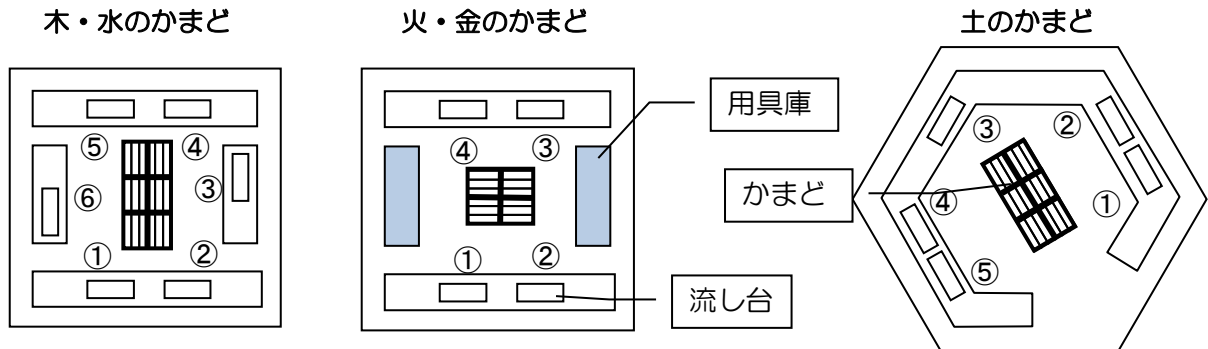
物品	洗剤	スポンジ	ライター	古新聞	うちわ	救急バッグ	懐中電灯
持参							
貸出							

●打合せ時記入欄 ※交流の家職員記入 (記入者)

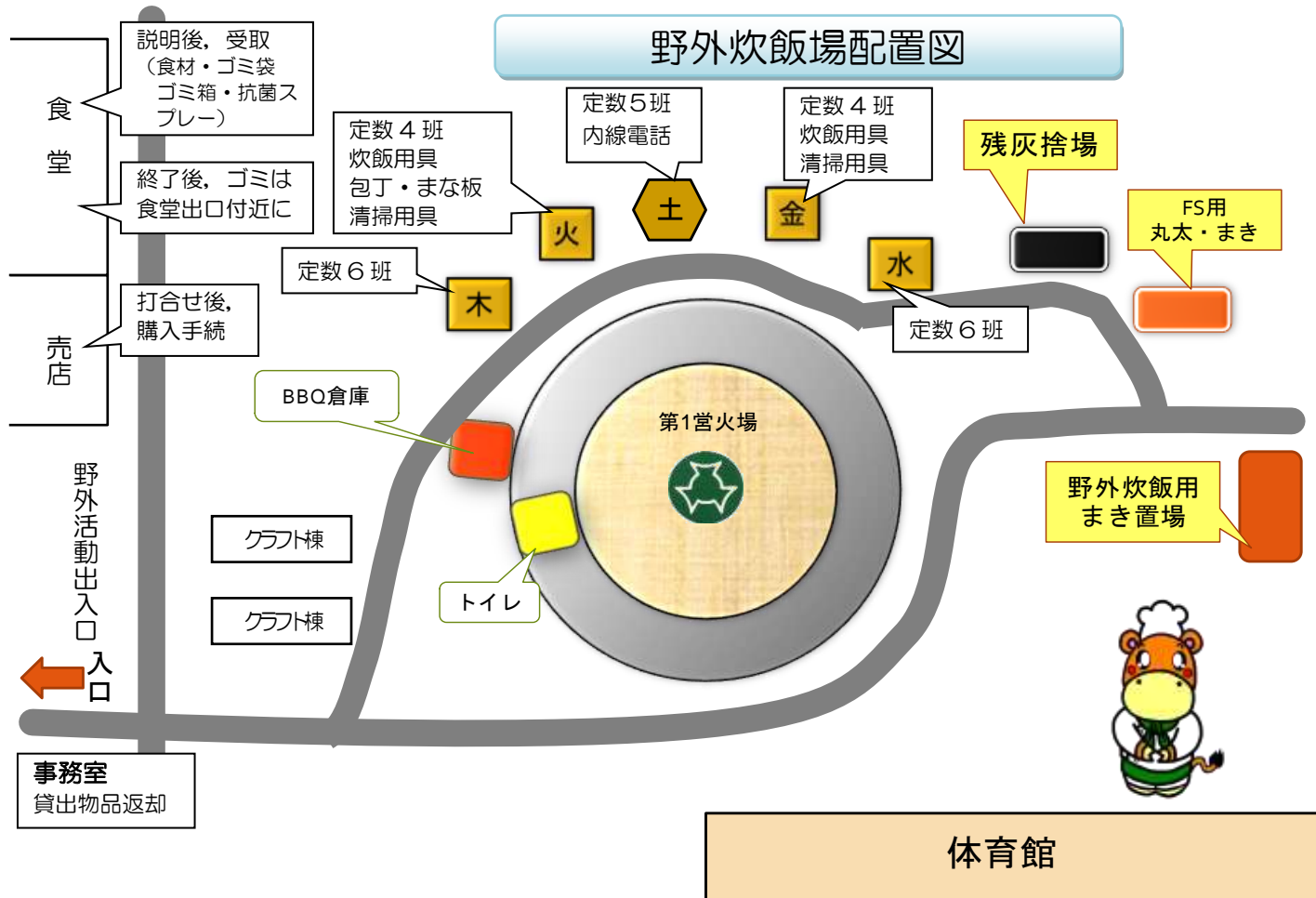
集合時刻	集合場所					事前指導者
	() のかまど前・第1営火場 (雨天時:)					
かまどの割当	木	火	土	金	水	班の合計数
班の定数	6	4	5	4	6	
班の数						
用具庫のカギの貸出 (夜の活動時のみ) <input type="checkbox"/> 火のかまど <input type="checkbox"/> 金のかまど <input type="checkbox"/> 分電盤 (水銀灯)						

※貸出用具は、職員が炊飯場までお持ちします。その後、団体の担当者に引き継ぎますので、活動終了後に事務室にお返しください。

かまど配置図



野外炊飯場配置図



●活動の流れ

- ①打ち合わせ終了後、事務室(8:30~17:30)で物品の購入手続きをしてください。
- ②事前に健康チェックをしてください。(食中毒予防上、手指に傷がある方は、調理担当以外の係を担当してください。)
- ③服装・持ち物等整えて、指導開始時刻5分前には、指定の場所に集合してください。
- ④交流の家の職員が事前に説明(各係の役割・準備・調理・片付けについて)します。
- ⑤説明後、各係に分かれて活動してください。まきは、必ず職員と一緒に取りに行ってください。
- ⑥準備ができれば炊飯活動を始めます。火災予防・火傷等には、万全の注意を払ってください。
包丁等、刃物の取り扱いにも十分注意してください。
- ⑦必要に応じて、“流し台灯”をつけてください。夜の野外炊飯の場合は、水銀灯を利用してください。
- ⑧カラスなどが食材やごみを荒らすこともあります。目を離さぬよう管理してください。
- ⑨ゴミは、袋にまとめ、容器に入れたまま、活動終了後に食堂に出してください。
- ⑩使った用具・食器類をきれいに洗い、水気を取り、数を確認してコンテナに納めてください。
※使った用具は、最終点検が終わるまで流し台の上に並べておきます。ただし、包丁・まな板は、安全管理上使ったらすぐに洗って用具庫にしまってください。(BBQコンロは水で洗わないでください。)
- ⑪なべの内側に付着したカレールーなどは、スクレイパーでこそぎ落とし、新聞紙に包んで捨てます。
(環境にやさしい取り組みをお願いします。)
- ⑫かまどをきれいに清掃してください。清掃用具は、火・金のかまどの壁面にあります。流しや金網にたまったごみもすべてきれいに取り除いてください。営火場のトイレを使用した場合も清掃をお願いします。
- ⑬片付け終了後、各団体で一度点検をしてください。

●点検について(夜の野外炊飯時は、翌朝8:40)

団体での点検が終わったら、内線電話(土のかまど)で事務室(内線333)に連絡してください。職員が最終点検に伺います。その際、団体の担当者と各班の用具係で点検を受けてください。
(やり直しもありますから、洗剤・スポンジ・布巾を準備しておいてください。)
最終点検が終わったら、用具を用具庫に納めてください。